

平成 28 年度

事 業 報 告

公益財団法人光市文化振興財団

管 理 の 概 要

1 公益財団法人 光市文化振興財団

(1) 理事会

① 第1回定時理事会

日 時 平成 28 年 5 月 11 日 10 時 00 分～11 時 42 分
場 所 光市文化センター 研修会議室
議 事 平成 27 年度事業報告及び計算書類の承認、監査報告
定時評議員会の日時及び場所ならびに目的である事項
定款第 26 条第 4 項に定める報告

② 第2回定時理事会

日 時 平成 29 年 3 月 17 日 13 時 30 分～15 時 10 分
場 所 光市民ホール 中会議室
議 事 平成 29 年度事業計画及び予算
事務処理規則の一部改正について
臨時評議員会の日時及び場所ならびに目的である事項
定款第 26 条第 4 項に定める報告

③ 第1回臨時理事会

日 時 平成 28 年 7 月 26 日 10 時～11 時 25 分
場 所 光市文化センター 研修会議室
議 事 定款第 26 条第 4 項に定める報告

④ 第2回臨時理事会

日 時 平成 28 年 10 月 13 日 10 時～10 時 55 分
場 所 光市民ホール 小会議室
議 事 平成 28 年度収支補正予算

(2) 評議員会

① 定時評議員会

日 時 平成 28 年 5 月 26 日 13 時 30 分～14 時 25 分
場 所 光市文化センター 研修会議室
議 事 平成 27 年度事業報告
平成 27 年度計算書類及び財産目録の承認
定款の一部変更について
役員を選任について
評議員を選任について
任期満了に伴う役員全員の選任

(3) 評議員、役員

平成 29 年 3 月 31 日現在

役職名	氏 名	役職・所属等
評議員	南 秀 男	光文化協会会長
〃	岡 村 忠 雄	光商工会議所副会頭
〃	矢 野 浩	学識経験者
〃	村 中 民 義	光市コミュニティ連絡協議会
〃	田 中 道 治	光市青少年健全育成市民会議常任副委員長
〃	荒 瀬 浩 一	光市小中学校校長会 附属光中学校副校長
〃	見 村 美津子	光市連合婦人会副会長
〃	三名木 敬 吾	一般社団法人光青年会議所元理事長
〃	寒 川 哲 男	新日鐵住金ステンレス（株）光製造所 庶務室
〃	田 原 秀 夫	武田薬品工業（株） 総務人事センター光事務所
〃	齋 藤 まゆみ	光市文化財審議会副会長
〃	兼 清 健 吾	ミュージックキャラバン代表
〃	藤 本 満 俊	陶芸家
〃	上 村 正	光地方史研究会副会長
〃	森 重 正 一	光市副市長
〃	能 美 龍 文	光市教育長
理事長	津 村 秀 雄	
理事	坪 井 玲 子	書家
〃	兼 清 昌 子	光人形劇協議会会長
〃	吉 村 博 子	光ふるさと郷土館懇話会委員
〃	中 村 智 行	光市総務部長
〃	蔵 下 敏 幸	光市教育部長
〃	梅 田 博 文	光市文化センター館長
〃	守 田 義 昭	光市民ホール館長
〃	貞 廣 繁	光ふるさと郷土館館長
常務理事	丸 岡 敦 雄	事務局長
監 事	山 本 武 男	税理士
〃	末 延 勇 雄	

2 施設の概要

(1) 光市文化センター

所在地 〒743-0011 山口県光市光井九丁目 18 番 2 号
電話 0833-72-5800 FAX 0833-72-5715
敷地面積 9,500 m²
建築面積 856.78 m²
延床面積 1,888.42 m²
構造 鉄筋コンクリート造 地下 1 階 地上 2 階
駐車場 乗用車 106 台

◎ 主な床面積

企画展示室	204 m ²	研修会議室	90 m ²
歴史民俗展示室	329 m ²	ロビー	155 m ²
美術展示室	204 m ²	収蔵庫	163 m ²

(2) 光市民ホール

所在地 〒743-0063 山口県光市島田四丁目 13 番 15 号
電話 0833-72-1441 FAX 0833-71-3555
敷地面積 14,944.070 m²
建築面積 4,151.874 m²
延床面積 5,256.925 m²
構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨トラス造 地下 1 階 地上 2 階
駐車場 乗用車 150 台 バス 10 台

施設のあらまし

大ホール 客席＝固定席 886 席／車イス席 5 席
舞台＝間口 18m／奥行 14m／高さ 8m
楽屋＝ ① 19 m² ② 21 m² ③ 35 m² (2 階)

小ホール 客席＝固定席 326 席／車イス席 4 席
舞台＝間口 11m／奥行 6m／高さ 4.5m
楽屋＝ ④ 18 m² ⑤ 14 m² (2 階)

ロビー 225.3 m²(16m×14m)

会議室 中会議室 135.0 m²(9m×15m)
小会議室① 41.4 m²(9m×4.6m) 小会議室② 36.0 m²(9m×4m)

和室 32 畳

(3) 光ふるさと郷土館

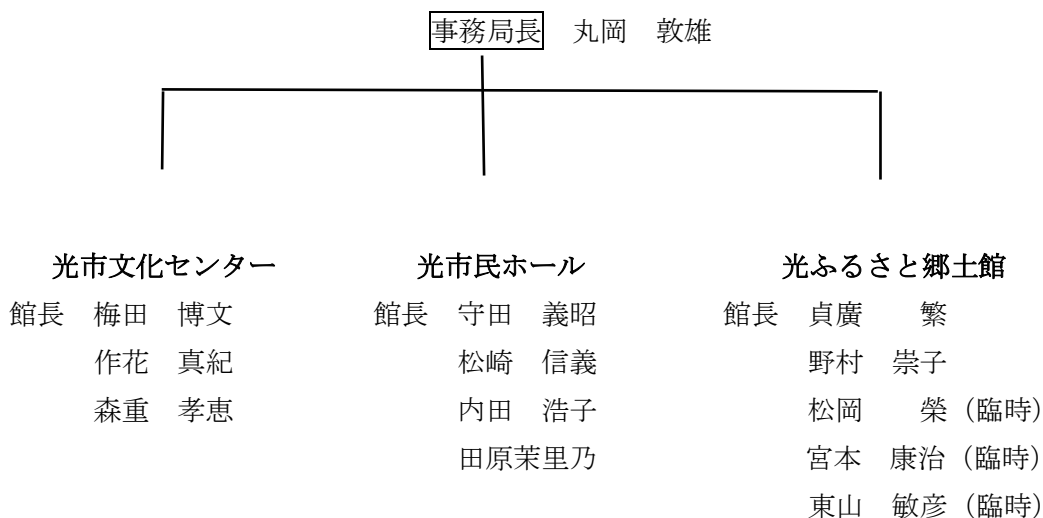
所在地 〒743-0007 山口県光市室積五丁目 6 番 5 号
電話 0833-78-2323 (FAX 兼用)
敷地面積 3,500 m² (本館 2,744.5 m² 別館 755.5 m²)
建築面積 1,024.65 m² (本館 763.98 m² 別館 269.67 m²)
延床面積 1,068 m² (本館 943.67 m² 別館 124.33 m²)

構 造 木造平屋一部2階(本館、別館共)
 駐 車 場 乗用車25台 バス3台

床 面 積

本 館		別 館	
玄関ロビー	40.0 m ²	玄関(1)	20.0 m ²
休憩室	22.0 m ²	応接間	12.0 m ²
案内所	14.0 m ²	玄関(2)	20.0 m ²
帳場	16.5 m ²	仏間・居間	20.0 m ²
第2展示室(奥座敷)	36.0 m ²	座敷	23.7 m ²
ギャラリー	47.4 m ²	茶室	23.0 m ²
醤油製造場	33.3 m ²	その他	142.0 m ²
漁業展示室	16.5 m ²		
工房	31.5 m ²		
第6展示室	123.2 m ²		
その他	383.35 m ²		

3 事務局の組織及び職員



4 入館者、利用状況

(1) 文化センター

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開館日数	281	279	279	282	281
入館者数	19,919	20,307	25,503	19,057	19,652
平均入館者数	70.9	72.8	91.4	67.6	69.9

(2) 市民ホール

		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
大ホール	件 数	51	59	51	61	53
	日 数	68	95	91	96	95
	入館者数	30,867	35,560	37,423	39,402	35,217
小ホール	件 数	123	99	105	132	118
	日 数	150	133	143	178	168
	入館者数	21,741	15,886	16,585	17,729	14,941
ロビー	件 数	7	4	7	9	7
	日 数	29	25	51	51	57
	入館者数	2,060	2,500	1,450	1,860	720
会議室	件 数	197	227	246	243	215
	日 数	253	322	326	354	340
	入館者数	4,871	4,539	4,987	5,766	4,584
和 室	件 数	10	9	8	6	11
	日 数	23	28	28	31	43
	入館者数	381	322	199	49	317
合計 (延べ)	件 数	388	398	417	451	404
	日 数	523	603	639	710	703
	入館者数	59,920	58,807	60,644	64,806	55,779
開 館 日 数		307	307	308	308	307

(3) ふるさと郷土館

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
開 館 日 数	296	297	296	299	296
入 館 者 数	5,960	6,632	5,817	5,179	7,779
平均入館者数	20.1	22.3	19.7	17.3	26.3

5 広報紙『虹』の発行

各施設の行事案内やお知らせを中心に、文化情報、資料紹介などを掲載する 3 館合同の広報紙『虹』を発行して、情報を発信している。

体 裁 等 A4 判 8 ページ カラー刷り

発行部数 1,150 部

発 行 日 偶数月の 1 日

事業の概要

1 文化センター

(1) 常設展示

ア 歴史民俗展示室

a 歴史部門

光市の古代から昭和 20 年代まで

懸山古墳箱式石棺、各遺跡出土品、清水宗治関係資料、八海観音堂大般若經、冠天満宮棟札、同金銅十一面観世音菩薩坐像懸仏、光海軍工廠史料、明治からの教科書、玉井喜作、回天一型頭部など

b 民俗部門

農耕用具、水車、平駄船模型、商業交易用具、日常生活用具、薬種用具

イ 美術展示室

第 68 回常設展 所蔵美術品展 光市美術展を支えた人々 3 月 11 日～

ウ 自然史展示室

小動物、鳥類、昆虫類の標本 貝類標本 虹ヶ浜の昆虫相 化石標本

エ 1 階ロビー

重要無形文化財保持者「山本晃」氏作品 5 点を 1 ヶ月毎に 1 点ずつ入れ替えて展示

オ 屋外展示

消防用手押ポンプ、丸型郵便ポスト、旧伊藤博文邸レプリカ

(2) 企画展示

ア 第 35 回濠美会展

会 期 4 月 1 日～4 月 13 日

会 場 企画展示室

入館者 543 人

内 容 当館で毎週木曜日に実施している絵画教室の会員の作品を展示し、一年間の学習の成果を発表している。会員の油彩画、水彩画、デッサン等 110 点と講師の作品 3 点を展示した。

イ 光市作家展

会 期 6 月 11 日～6 月 26 日

会 場 企画展示室

入館者 996 人

内 容 光市在住、もしくは光市に関わりの深い作家で、文化センターにおいていまだ本格的な発表をされていない方々の作品を紹介し



ている。地方や全国規模の展覧会の舞台で活躍し、作品や人柄を通し

て周囲に影響を与えている人たちを紹介することで、多くの市民や美術愛好家にその作家の活動について知ってもらい、造形活動の普及発展につなげることを目的としている。第 10 回目となる今年度は、市美展の招待作家である写真の宮原博美氏と、同じく招待作家で金工の大川 紀(あつめ)氏を紹介した。

ウ ゼ〜んぶみせます！光市文化センター所蔵美術品展

会 期 シーズン 1「春」第 1 節～3 節 : 4、5、6 月
シーズン 2「夏」第 4 節～9 節 : 7、8、9 月
シーズン 3「冬」第 10 節～12 節 : 11、12 月、H29 年 1、2 月

会 場 企画展示室及び美術展示室

入館者 約 1700 人

内 容 光市文化センターが、開館以来 35 年かけて収集した 550 点余りの美術工芸品を、平成 28 年 4 月から平成 29 年 2 月にかけて、12 節に分けて全て展示した。このことにより、当館の業務内容や所蔵作品等について、光市民の理解を深めるとともに、興味関心をもってもらい、入館者数の増加を図った。

エ 第 12 回 光市美術展(公募展)

会 期 前期：10 月 25 日～10 月 30 日
後期：11 月 1 日～11 月 6 日

会 場 全 館

入館者 2,140 人

内 容 ☆主催：光市・光市教育委員会・光文化協会・当財団

☆出品部門：前期(日本画、洋画、彫刻、書、写真・デザイン)

後期(陶芸、木彫、金属工芸、染色、和紙ちぎり絵、押花絵、俳画、切り絵、フラワーアレンジメント、その他、生花)

☆応募総数 485 点 ☆入賞点数 36 点

オ 第 8 回 文化センター水彩画教室展

会 期 12 月 14 日～12 月 18 日

会 場 企画展示室

入館者 297 人

内 容 当館で実施している水彩画教室の会員の作品展。会員の作品 76 点と講師の作品 3 点を展示し、これからの学習の励みとした。

カ わが家所蔵の美術品展

会 期 3 月 4 日～3 月 26 日

会 場 企画展示室

入館者 364 人

内 容 絵画、書、陶磁器、写真、骨董品、工芸品等、家庭にある愛蔵品や秘蔵品を持ち寄って開催した。市民からの作品 59 点を展示した。

キ 第2回 光市文化センター彫塑教室作品展

会 期 3月30日～4月2日

会 場 企画展示室

入館者 210人

内 容 当館で実施している彫塑教室の会員の作品展。学習の成果を発表し、今後の学習への励みとした。会員の作品35点と講師の作品3点を展示した。

(3) 教育普及活動

ア 成人大学講座

光市の生涯学習推進の一翼を担っている事業であり、歴史、芸術など幅広い分野で、年間7講座を開設した。受講者は延べ189人。受講料1,500円（光市の歳入）

No.	月 日	内 容	講 師	参加者
1	5月14日	薩長盟約	下関市立歴史博物館 学芸員 田中洋一	39
2	6月11日	世界遺産「明治日本の産業革命遺産と大板山たたら」	梅光学院大学 客員教授 渡辺一雄	18
3	7月9日	食とアンチエイジング	山口大学農学部 准教授 井内良仁	32
4	8月20日	上手い下手ではない絵画の魅力	宇部フロンティア大学短期大学部 准教授 原井輝明	26
5	9月17日	日本語の再発見！一言の不思議	山口大学 名誉教授 林伸一	29
6	11月12日	地方発信の映像制作による観光資源の創造	徳山大学経済学部 教授 長澤雅彦	23
7	12月17日	運動で心臓を鍛えよう	山口大学教育学部 教授 曾根涼子	22

イ 絵画教室

昭和56年度から開始した講座で、デッサン、油彩画、水彩画の実技指導を行う。カリキュラムは静物、風景、人物などのほか、版画による年賀状制作も取り入れている。4月には作品展（湊美会展）を開催して、学習の成果を発表した。

実施日 原則として毎週木曜日（9時30分～11時30分）

今年度通算 38回実施

会員数 24人

指導者 河村純一郎（洋画家 行動美術協会会員）

年会費 12,000円

ウ 水彩画教室

手軽に始めることのできる水彩画を取り上げ、経験にかかわらず絵を描く楽しさを体験し、技能向上を目指す教室で、12月には会員の作品展を開催した。

実施日 原則として第1・3日曜日（9時30分～11時30分）

今年度通算 20回実施

会員数 35人

指導者 岡村 毅(創美会会員)
年会費 6,000 円

エ 彫塑教室

立体造形に関する基礎的な知識と創造的技能の修得を目的に実施し、市美展などに発表し普及を図った。工芸など立体分野と連動させ発展させるため、人物像の制作などに取り組んだ。

実施日 原則として第2・4土曜日(9時30分～11時30分)
今年度通算23回実施

会員数 14人
指導者 末廣修実(彫塑作家)
年会費 6,000円

オ 湯呑みづくりの会

講師はボランティアとして指導し、会員が自主的にサークルを形成することによって創作活動を進める会であり、湯呑みや茶碗を制作した。

実施日 原則として第1・3水曜日(9時30分～11時30分)
今年度通算26回実施

会員数 15人
指導者 村山嘉憲(陶芸作家)

カ 夏休み子ども陶芸教室

夏休み期間に、陶芸を体験することにより、もの作りの楽しさや喜びを味わってもらふことを目的に実施した。生活雑器をはじめ人形、置物など子供たちは自由に作品作りを楽しんだ。

開催日 【成型】 7月16日
【絵付け】 8月6日

会場 研修会議室
参加者 小学生30人
協力者 湯呑みづくりの会



キ 絵画貸出事業

この事業は絵画を市民に貸与し、家庭や公共の場所へ掲げ鑑賞することによって、ゆとりと潤いのある生活を営んでもらうとともに、自らも絵画を描くなど美術への関心が高まることを目的に、平成10年度から行っている。

【利用状況】 延べ利用人数8人 延べ貸出点数9点

(4) 施設貸館展覧会

1	名 称	内 容	主 催	会 期	日数	入館者数	会 場
1	第78回 創美展	絵 画	創美会	5月11日～5月15日	5	738	企画展示室
2	中田輝子日本画展	絵 画	中田輝子	5月20日～5月22日	3	528	企画展示室
3	全日本写真連盟光支部 第22回会員写真展	写 真	全日本写真連盟光支部	5月26日～5月29日	4	444	企画展示室
4	パッチワーク作品展	工 芸	藪内昌子	6月3日～6月5日	3	614	企画展示室
5	フレンド山口写真展	写 真	同展実行委員会	7月1日～7月3日	3	325	企画展示室
6	新芸術協会山口支部大作展	絵 画	新芸術協会山口支部	8月25日～8月28日	4	385	企画展示室
7	光市小学校科学振興展覧会	工 芸	光市教育委員会	9月24日～	1	591	企画展示室
8	図書館まつり	書 籍	光市立図書館	11月11日～11月13日	3	509	企画展示室 玄関前
9	第79回 創美展	絵 画	創美会	11月16日～11月20日	5	665	企画展示室
10	土筆の会絵手紙展	工 芸	中島和子	11月18日～11月20日	3	344	研修会議室
11	光市小中学校美術展覧会	絵 画	光市教育委員会	11月25日～11月27日	3	1,115	1階全館
12	池坊光支部青年部花展	生け花	池坊光支部青年部	12月4日～	1	93	1階全館
13	第18回 飛翔絵画展	絵 画	奥田賢吾絵画教室	12月8日～12月11日	4	173	企画展示室
14	墨水会かきぞめ作品展	習字 書	墨水会	1月14日～1月15日	2	1,333	1階全館
15	二科会写真部写真展	写 真	木村信夫	1月20日～1月22日	3	389	企画展示室
16	第45回 日本教育書道会書初展	習字 書	日本教育書道会	1月27日～1月29日	3	895	1・2階全館
17	第1回 光市書道連盟展併催学生展	習字 書	光市書道連盟	2月15日～2月19日	5	650	1階全館
18	いけばな池坊光支部花展	生け花	池坊光支部	2月25日～2月26日	2	477	1階全館

(5) 資料収集活動

ア 主な収集資料

美術資料	山本 晃彫金	2点	移管
〃	ひねり人形ほか	25点	寄贈
〃	町田雪城書軸	1点	寄贈

イ 平成28年度末現在の館蔵資料点数

		購 入	寄 贈	寄 託	その他	合 計		
美 術	絵画 版画	165	266	1	22	454	840	14, 178
	彫刻 工芸	12	148		61	221		
	書	4	41		6	51		
	写 真	0			3	3		
	資 料	2	92		17	111		
人 文	考 古		17	7	280	304	13, 024	
	歴 史	7	3, 889	825	163	4, 884		
	民 俗	3	7, 544	265	24	7, 836		
科 学	自然史系	1	228	1	84	314	314	
	科学技術系					0		

注：収蔵しても、未整理・未登録の資料は含まない。

2 光市民ホール

(1) 公演事業

①財団の経費で実施した事業

ア 第45回市民夏季大学

市民夏季大学は、昭和47年の市民ホール開館以来の恒例行事として、市民の間に定着している。少子高齢化の進展等、社会環境の変化により、受講年齢層、受講人数等が変化する中で、多様化する市民の学習ニーズに対応する学習機会を提供するため、各界で活躍している話題性の高い、かつ集客力のある著名人を講師に招き、講師のキャリア、経験や体験談等を直接見聞し、その成果や教訓、幅広い識見からの考え方や含蓄のある人生論等を学ぶ市民教養講座として開催した。

各講座の関係性や連続性を持たせるため、演題及び論点等を総合的に勘案した3講座全体を包括するテーマを設定した。

◎会場 大ホール

◎テーマ 「生き方を考える」

■第1講座

- 開催日 7月14日(木) 18時30分～20時
- 講師 三浦 雄一郎(プロスキーヤー、登山家)
- 演題 「人生はいつも『今から』
～一步一步登りつづければ頂上に立てる～」
- 受講人数 644人

■第2講座

- 開催日 7月20日(水) 18時30分～20時
- 講師 鈴木 明子(プロフィギュアスケーター)
- 演題 「ひとつひとつ。少しずつ。」
- 受講人数 665人

■第3講座

- 開催日 7月27日(水) 18時30分～20時
- 講師 ベニシア・スタンリー・スミス(ハーブ研究家)
- 演題 「バランスよく日々を暮らす
～ベニシアさんのライフスタイルから学ぶ」
- 受講人数 835人

イ 宝くじ文化公演事業「宝くじまちの音楽会」

『岩崎宏美 with 宗次郎 ～心のふるさとを求めて～』

- ◎開催日 1月18日(水) 18時～20時
- ◎会場 大ホール
- ◎出演者 岩崎宏美、宗次郎、ロマンス・光(市民合唱団)
- ◎入場者 831人

◎内容 一般社団法人自治総合センターが実施する「宝くじ文化公演事業」のうち、「宝くじまちの音楽会」を活用して、「岩崎宏美・宗次郎」コンサートを開催した。

宝くじ社会貢献広報事業として実施されたもので、幅広い年齢層から人気のある岩崎宏美とオカリナ奏者の宗次郎によるジョインコンサートを廉価な入場料で開催することができた。

②「光の文化を高める会」の経費で実施した事業

ア ストリートダンスフェスティバル

◎開催日 4月3日(日) 13時30分～16時

◎会場 大ホール

◎出演者 22組(170人)

◎入場者 553人

◎内容 本年度からの新たな試みとして、ストリートダンスを学ぶ児童や生徒を対象に、日頃の活動や練習の成果を発表する機会を提供した。

平成24年度から中学校保健体育でダンスの必修化に伴い、ダンスを学ぶ児童や生徒が増加し、市民の関心も高い。ストリートダンスの普及・啓発とともに、青少年の音楽や表現活動の推進、舞台芸術活動の振興を図る目的で開催した。

イ 精華女子高等学校吹奏楽部コンサート

◎開催日 5月8日(日) 14時～16時

◎会場 大ホール

◎入場者 1,001人

◎内容 吹奏楽ファンの熱烈なリクエストに応じて、高校吹奏楽部の国内最高峰といわれる精華女子高等学校吹奏楽部(福岡市博多区)を招聘して、ハイレベルの吹奏楽コンサートを開催した。



なお、市内3高校の吹奏楽部との合同演奏も行い、地元高校生の演奏能力や舞台パフォーマンスのレベルアップの一助とした。

ウ スタインウェイピアノ開放事業

「ピアノマラソン みんなで弾こうスタインウェイ！」

◎開催日 5月21日(土) 9時～21時

◎会場 大ホール

◎出演者 24組

◎入場者 100人

◎内容 初心者から高齢者までの幅広い層を対象に、音楽を愛しピアノに関心のある人が、世界を代表するピアノのひとつ「スタインウェイ」に

触れる機会をつくり、世界の名器を使用したステージ演奏の体験の場を提供した。

エ 「文高会」総会・会員招待公演

「横田神楽団」特別公演

◎開催日 6月12日(日) 14時～16時

◎会場 大ホール

◎入場者 433人

◎内容 総会後の会員招待公演として、会員から開催要望の多い神楽を鑑賞することにし、今回は、広島芸北神楽の最高峰「横田神楽団」(広島県安芸高田市)を招聘して、芸北神楽の渾身の舞、神楽の神髄を披露した。

同神楽団は、毎年秋、安芸高田市の神楽ドームで開催される「ひろしま神楽グランプリ」で最高位のグランプリを獲得している。

オ 小学校音楽・演劇教室(学校引率)

劇団かかし座 影絵劇「宝島」

◎開催日 6月22日(水) 13時50分～15時

◎会場 大ホール

◎入場者 1,042人

◎内容 次代を担う小学生の情操教育の充実及び芸術文化学習の推進を図るため、市内の小学校5・6年生に本物の舞台芸術の鑑賞機会を提供した。本年度は演劇教室として、劇団かかし座(横浜市)による影絵劇を鑑賞した。

カ 「文高会」サマーコンサート

『夏川 りみ コンサート

～歌さがしの旅2016 Acoustic Version～』

◎開催日 7月10日(日) 14時～16時

◎会場 大ホール

◎入場者 633人

◎内容 「文高会」会員からの開催要望が極めて多い、夏川りみのリサイタルを開催した。ヒット曲「涙そうそう」で一躍有名になった沖縄出身の夏川の歌声は、会場の観客を魅了した。

キ 第31回市民コンサート

◎開催日 9月18日(日) 13時～

◎会場 大ホール

◎出演者 13組

◎入場者 600人

◎内容 音楽を愛する個人や団体が一堂に会して、日ごろの活動や練習の成果を発表することにより、互いの技量の向上を図るとともに、市民

に優れた音楽の鑑賞機会を提供した。出演する児童・生徒には、今後の活躍と飛躍を期す機会として開催した。

ク 古典落語を聴く会

- ◎開催日 10月23日(日) 14時～16時
- ◎会場 大ホールステージ
- ◎入場者 91人
- ◎内容 我が国の代表的な古典芸能の一つである落語、とりわけ、根強いファン層がある古典落語の鑑賞会を開催した。
柳家小満ん(やなぎや こまん)の巧みな話芸はもちろん、所作や動作など落語の素晴らしさ、面白さを鑑賞できる機会となった。

ケ うたごえ喫茶

- ◎開催日 11月13日(日) 14時～16時
- ◎会場 大ホールステージ
- ◎入場者 108人
- ◎内容 平成23年度まで好評のうちに開催していた「歌声喫茶」は、「文高会」会員の圧倒的割合を占める中高年層から復活を求める要望が多く寄せられていた。
今回は、大ホールステージの反響板を設置して音響効果が優れた会場をしつらえるなどの趣向を凝らし、アコーディオン、ギター、キーボードの伴奏により、思う存分、気持ち良く歌うことができた。

コ 「文高会」ウインターコンサート

「あさみ ちゆき ハートフルコンサートⅢ」

- ◎開催日 12月11日(日) 14時～16時
- ◎会場 大ホール
- ◎入場者 532人
- ◎内容 「文高会」年末恒例のコンサートとして、抜群の歌唱力で、歌謡界トップクラスの実力派、室積出身の歌手「あさみ ちゆき」の故郷公演を「あさみ ちゆき応援団」の全面的な協力を得て開催した。

サ ものまねバラエティーショー

- ◎開催日 2月5日(日) 14時～16時
- ◎会場 大ホール
- ◎出演者 テツ and トモ、ビューティーこくぶ、ミラクルひかる
- ◎入場者 347人
- ◎内容 お笑いファンのニーズに応じて、人気の若手芸人によるものまねバラエティーショーを開催した。

シ 優秀映画鑑賞会「光市民ホール名画劇場」

- ◎開催日 2月11日(土)・12日(日) (1日3回の上映)
- ◎会場 小ホール
- ◎入場者 265人

- ◎主催 (公財) 光市文化振興財団、光の文化を高める会、文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター
- ◎上映映画 『二十四の瞳』『喜びも悲しみも幾歳月』『野菊の如き君なりき』『カルメン故郷に帰る』
- ◎内容 優れた映画の鑑賞機会を提供するため、文化庁及び独立行政法人東京国立美術館フィルムセンターにより実施される優秀映画鑑賞推進事業を誘致し、広く市民を対象にした廉価な入場料による映画鑑賞会を開催した。
前年度から開催しているが、本年度は、抒情的な作風で多くの観客を魅了した木下恵介監督の代表的な珠玉の文芸作品4本を上映した。

ス 第4回アラ還フェスティバル in 光

- ◎開催日 3月5日(日) 13時～15時45分
- ◎会場 小ホール
- ◎出演者 5組
- ◎入場者 307人
- ◎内容 市内及び周辺地域において、概ね還暦(60歳)前後の年齢層で構成する音楽グループやミュージックバンドに演奏の場を提供した。
音楽・演奏活動を展開するグループ等を支援することにより、市民レベルの文化活動の振興、音楽活動の推進、市民文化の向上などを図った。

(2) 施設貸館事業(主な貸館内容)

ア 諸団体による芸術文化活動

- ◎光風流吟道大会(4月16日)
- ◎剣詩舞コンクール山口県大会(5月5日)
- ◎熊本地震応援チャリティーコンサート(6月5日)
- ◎第24回人形劇フェスティバル(6月26日)
- ◎岡坂コンサート(7月2日)
- ◎キッズダンス発表会(7月17日)
- ◎島田人形浄瑠璃芝居保存会奉納上演(8月4日・5日)
- ◎第24回吹奏楽の夕べ(8月21日)
- ◎光市民ミュージカル(8月28日)
- ◎光市老人クラブ連合会文化祭(10月26日)
- ◎J.Fellowダンス発表会(2月19日)
- ◎第7回なぎさ復活コンサート(3月11日)

イ 学校等の文化活動

- ◎第36回附中祭(9月9日)
- ◎浅江中学校合唱祭(10月22日)
- ◎光市小中学校音楽会(11月11日)
- ◎キッズフェスタ(虹ヶ丘幼児学園発表会)(12月17日)
- ◎光丘高校吹奏楽部定期演奏会(12月23日)

◎なぎさ復活応援コンサート(3月11日)

◎光高校吹奏楽部定期演奏会(3月18日)

ウ 芸能祭

「第12回文化祭・芸能祭」

◎創作舞踊(9月25日)

◎歌謡(10月9日)

◎邦楽(10月30日)

◎謡曲(11月3日)

◎吟剣詩舞(11月6日)

◎合唱(11月20日)

◎吹奏楽(11月27日)

◎ピアノ(12月18日)

エ その他(光市、光市教育委員会の事業)

◎光市「雇用の日」メッセージフェア(5月27日)

◎教育フォーラム(8月19日)

◎光市子ども会大会(8月27日)

◎光まつり(10月2日)

◎光市人権を考える集い(12月3日)

◎光市成人のつどい(1月8日)

◎光市女性のつどい(1月14日)

◎光市国際交流のつどい(1月28日)

◎光市青少年健全育成推進大会(2月25日)



3 光ふるさと郷土館

港町室積の商家の建物を活かし、室積地区を中心としたふるさとの歴史や文化の発掘、資料の収集・展示を行い、それを観光資源として活用しながら、地域文化の創造・発表の場として事業を実施した。

(1) 常設展示

<本館>

ア 商家の帳場

醤油の醸造及び販売をしていた商家「磯民」の帳場を再現し、結界、帳簿類、金箱、帳場の格子、箱階段、版木、賞状などを展示

イ 醤油醸造資料展示室

麹室、釜場、煙突などの醤油醸造施設と樽、桶などをジオラマ展示

ウ 廻船と漁業資料

かつての港町と漁業で繁栄した町の姿を伝える資料を展示

廻船資料 — 弁財船模型、船箆筥、鑑札、船絵馬、遠眼鏡など

廻船業資料 — 引札、売買仕切書、往来手形、尼崎汽船の切符など

萩藩撫育方会所資料 — 金箱、提灯箱、鬼瓦など

漁業資料 — 打瀬船模型、鯛網船模型、伝馬船、箱眼鏡、延縄など

室積台場関連資料 — 大砲の台座

早長八幡宮祭礼資料 — 山車、提灯、法被、山車写真など

エ 海商通りの鬼瓦

オ 種田山頭火と室積

<別館>

木造2階建ての廻船問屋で、港町室積の繁栄を偲ばせる歴史的建造物（国の登録有形文化財）として紹介

(2) 企画事業

ア 秋の夜長と邦楽の夕べ

開催日時 10月23日(日) 19時～20時30分

入館者 63人

内容 月見団子やススキを飾り、中庭にふるさと郷土館の幟を立て竹灯を灯した。

醤油蔵では、光・邦楽虹の会による琴と尺八の演奏会を開催し、いけばな池坊『二人静の会』による生け花も展示した。

イ Christmas 音楽会 in 醤油蔵 2016

ゆうすげコーラル ♪♪クリスマスコンサート ♪♪

開催日時 12月4日(日) 14時～15時30分

入館者 79人

内容 指揮、塩谷正江、ピアノ、角谷由美子で、コーラスやフラダンス、

二胡の演奏をした。

サンタクロースの衣装を着てプレゼントを配った。

(3) ギャラリー展示

No	期 間	内 容	展 示 者	入館者 (人)
1	4月9日(木) ～ 29日(金)	ステンドグラス展	渡辺満良と仲間たち	372
2	5月8日(日) ～ 28日(土)	篆額と刻字展	復光 眞	774
3	6月5日(日) ～ 25日(土)	水彩画	仁賀井浩子	329
4	7月9日(土) ～ 29日(金)	勝岡れい子と仲間たち パッチワークキルト展	勝岡れい子	328
5	8月9日(火) ～ 28日(日)	虹雪書心会書展	南 芳城他 14名	265
6	9月4日(日) ～ 18日(日)	洋画(油彩・水彩)	金永 伸	334
7	9月25日(日)～ 10月10日(月)	室積秋まつり展	光市室積山車保存会 (会長 岩根 勇)	31
8	10月16日(日)～ 11月～5日(土)	書に集うなかま展	坪井玲城	405
9	11月11日(金) ～ 30日(水)	はがき絵 365日展	めだかの学校 守田房子	196
10	12月16日(金)～ 1月14日(土)	絵画	毛利圭子	102
11	2月5日(日) ～ 24日(金)	郷土の陶芸展(I)	(別記1)	81
12	3月4日(土) ～ 23日(木)	郷土の陶芸展(II)	(別記2)	62

計 3,279 人

(別記1) 上田達生 岡村京子 兼清昌子 村山嘉憲 山本 裕

(別記2) 石村正彦 梅津敏英 玖村淳子 河野勝彦 竹重秀治 徳奈賀 錦

(4) 教育普及活動

ア 体験教室・講座の開催

◎ 押し花絵教室

開催日時 6月19日(日) 10時～12時・13時～15時

参加者 14人
講師 押し花サークル花織絵

◎ 親子で作る夏休み竹細工教室

開催日時 7月24日(日) 10時～11時30分

参加者 21人

講師 相本賢次

◎ 親子でつくる水鉄砲・竹とんぼ教室

開催日時 8月12日(金)～14日(日) 夏休み期間中の3日間
10時～12時・13時～15時

参加者 69人

講師 当館職員

◎ 古着で作るはがき掛教室

開催日時 9月11日(日) 9時～12時・13時～16時

参加者 11人

講師 吉村博子

◎ ミニ門松づくり

開催日時 12月25日(日)

9時～12時

13時～16時

参加者 22人

講師 当館職員



イ 歴史講座

◎ 「瀬戸内村上水軍の興亡」

開催日時 7月18日(祝・月) 10時～11時30分

参加者 31人

講師 植村芳弘(光地方史研究会 会長)

◎ 「幕末から維新へ」～戊辰戦争の経緯～

開催日時 11月20日(日) 10時～11時30分

参加者 25人

講師 上村 正(郷土館古文書の会講師)

ウ 古文書教室

開催日時 毎月第2・4火曜日 10時～12時

会員数 15人

内容 地元に残っている古文書の解説・研究・発表

エ 小中学生の総合学習や社会見学への対応

周南市立高水・秋月小3年 91人、及び附属小中 232人と市内、上島田・周防・三井・浅江・岩田・島田・室積小7校の3年生計 308人(合計 631人)

(5) イベント等の開催

ア 郷土館端午の節句

開催期間 4月12日(火)～5月15日(日)

内 容 寄贈を受けた五月人形を休憩室に展示し、中庭にこいのぼりを泳がせた。

イ 普賢まつりの開館時間延長と入館無料

開催日時 5月14日(土) 19時まで延長

入 館 者 1,125人

5月15日(日) 17時

897人 (計2,022人)

ウ 早長八幡宮秋まつり開館時間延長と入館無料

開催日時 10月9日(土) 19時まで延長

入 館 者 160人

エ ホオジロザメの口蓋骨展示(山口県漁業協同組合光支店より借用)

展示期間 4月28日(木)～5月15日(日)

オ 郷土館のひなまつり

開催期間 2月3日(水)～3月15日(火)

内 容 磯部家に伝わる伝統的なひな人形や、光市文化センター所蔵の土人形の内裏雛、御殿雛などを第1展示室や休憩室に展示

カ 生花ミニ展示

展示期間 5月13日～、10月23日～

内 容 池坊「二人静の会」の好意により本館奥座敷やギャラリー展示室に本格的な生花を展示。

(6) 利用状況

入館者数 7,779人(施設利用含む)

施設利用(貸部屋) 本館1件・15人

別館3件・10人



事業報告の附属明細書

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する事業報告の附属明細書に記載する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。